**令和５年度　多摩市立多摩永山中学校　　授業改善推進プラン　　教科名**

英語

|  |  |
| --- | --- |
| **英語科における指導の重点（身に付けさせたい力）　※学習指導要領に照らし合わせて** | |
| ア　知識及び技能 | イ　思考力、判断力、表現力等 |
| 正確な文法と正しい語順を常に意識して、文を組み立てる技能を身につける。 | 自分の考えや気持ちを簡単な語句や文で伝える力を身につける。 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 生徒の学力の状況（課題） | 授業における具体的な手だて | 手だての実施時期 | 成果検証（２月） |
| 第１学年 | ・理解している生徒と、まったく理解できていない  生徒の差が顕著である。be動詞と一般動詞の  違いを理解できない生徒も少なくない。ア  ・語順の理解に課題がある。イ | ・毎回の授業における音読練習、会話練習、英作文  練習を継続し、その中で英語らしい語順が習得で  きる学習課題を用意する。  ・３文で文章を書く練習を継続的に取り組む。 | ・毎時間  ・週１回程度 |  |
| 第２学年 | ・英単語の習得が不十分である。　ア  ・単語を知っていても、語順の理解が不十分で、  英作文に対する苦手意識が強い。イ | ・スペリングコンテストや、デジタル教科書を活用して  単語力をつける。  ・自分の意見をまとめ、伝えられるようにするため、音  読や英作文パターンプラクティスに継続して取り組  む。 | ９月、１１月  ・毎時間 |  |
| 第３学年 | ・場面や状況に合わせた正しい文章表現を選ぶ  ことに課題が見られる。ア  ・「聞くこと」「読むこと」に比べて「書くこと」に課  題のある生徒が多くみられる。イ | ・繰り返し音読、会話練習をすることで、語順を意識  し、簡単な語句で言い換える練習を積み重ねる。  ・自分の意見を順序だてて英語で表現するために、  接続詞や副詞の表現に多く触れ、順序だてて文章  を組み立てる練習を継続的に行う。 | ・毎時間  ・週１回程度 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| **■「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた一人一台端末等ICTの効果的な活用について** | **■学習の見通しをもたせることや学習を振り返ることの工夫等、「学び**  **に向かう力」の育成に向けた取組について** |
| **１・２年　Ｕｎｉｔごとに音読を撮影し、提出。英語らしいリズムを意識して音読する意識をもつ。【個別】**  **３年　　　「話すこと」の【個別・協働】** | **１年　【個別・協働】**  **２年　【個別・協働】**  **３年　【個別・協働】** |